

水仙園だより

第319号

令和8年2月発行

はじめに

1月は大寒より全国的に厳しい寒さとなっており、福井県にも大寒波が訪れました。ただ2月に大雪となる年もありますので、引き続き雪の備えをしっかり行なっていきたいと思います。また寒くなると風邪やインフルエンザが流行しやすいため、うがい・手洗い・換気などで予防に努めていきたいと思います。

2月と言えば節分を思い浮かべられると思いますが、2月7日は福井県の「ふるさとの日」となっています。これは福井県の「ふるさとの日に関する条例」により定められており、郷土への理解と関心を深める日と定められています。ふるさとの日には水仙園では福井県の郷土料理が振舞われます。地元で慣れ親しまれた美味しい郷土料理を食べ、昔話に花を咲かせたいと思います。

今月の予定

- ☆2月 4日 (水) 寿司バイキング
- ☆2月 7日 (土) ふるさとの日
- ☆2月18日 (水) おやつ作り
- ☆2月24日 (火) 誕生会(2月生まれの方)
- ◎随时、レクリエーション外出を実施しています
- ◎選択昼食会は、隔週木曜日に実施しています
- ◎随时、クラブ活動(カラオケ・生花ほか)を実施しています



おやつ作り&誕生会



新年祝賀会



お神酒で乾杯!



今年も良い年でありますように!!

防災訓練



1月の防災訓練は、自然災害として地震時対応を行いました。福井県で大地震が発生したと想定して、利用者さんに避難してもらいました。地震時は窓ガラスが割れることもあるので、窓から離れていただきました。地震はいつ起るかわかりません。近年、全国的に地震が発生しています。地震発生時に身の安全を守りながら、落ち着いて利用者さんの避難誘導にあたることができます。今後も訓練を重ねていきたいと思います。

大寒波襲来



1月20日の大寒を迎えて、福井県に大寒波が襲来し、連日、大雪警報が出ました。終日、雪が止むことなく降り続けて、水仙園でも毎日除雪に追われました。国道8号線や北陸自動車道、JRなどが一部止まり、道路の除雪が追いつかない所もありました。利用者さんの通院では事故のないよう細心の注意をはらって安全運転に努めています。寒く長い冬も必ず暖かい春がやってきます。春になるのを楽しみにして、この冬を頑張っていきたいと思います。

ふれあい通信

1月は福井県介護福祉士会の松ヶ平朝菜氏を講師に招き、「認知症高齢者の対応」についての研修を行いました。今回は認知症の方への“言葉”に焦点を当てて、言葉の重要性と大切さを教えていただきました。最初に、利用者さんからの言葉どのように返答するかを考えました。次にグループに分かれて、利用者さんに返答した言葉について、なぜその言葉を使ったのか、その理由や目的、その返答した言葉に利用者さんはどのように感じるかなどを話し合いを行いました。利用者さんへの言葉かけにより信頼が生まれ、いい介護につながっていくと思います。これからも認知症の方を含めて、適切な言葉で接するように努めたいと思います。

